

大雪に対する除雪対策は



昨年2月大雪の除雪作業

町 ボランティアの力も借りていく

問 昨年2月の大雪で全町的に道路の麻痺が起き、農業・酪農・観光にも大きな被害が出た。今後雪害対策として除雪を含む対策は。

建設課長 町の所有除雪車9台、町内業者4台を8地区に分割して除雪を委託しているが、対応が困難な場合は、建設業安全協議会や管工事業組合の協力を要請する。それでも困難な場

合は、大田原土木事務所とも連携を取りながら、応援体制を確立していきたい。大雪の反省を生かして機械除雪ボランティアを募集するそうだが、どういうシステムか。

建設課長 全町同時に降ったため業者の除雪作業が進まなかったが、地域住民の自主的な除雪活動で生活道路の確保が出来た。そこ

問 事前には機械ボランティア登録制を作り、業者と連携を図りながら効率的な除雪体制を確立していきたい。

建設課長 作業中の燃料代や怪我等の保険関係の安全面は。

建設課長 対人対物の怪我等は、通常車両保険の対象のため、町で加入が出来ない。燃料代に関しては今後検討していきたい。

今後の観光誘客対策は

町 SNSなどを用い効果的なPRを展開していく

問 お客様の少なくなる冬の場の誘客対策は。

観光商工課長 特典の多い冬の感謝祭パンフレットを、首都圏・福島方面に新聞折り込みをして、集客を図りたい。

問 前回恋するフォーチュンクッキーの那須町版を制作出来ないか質問した

問 前回恋するフォーチュンクッキーの那須町版を制作出来ないか質問した

が、その後については。
総務課長 AKB48の心のプラカードを町制施行60周年記念バージョンとして動画配信をしていき、町のイメージアップを図っていききたい。

問 第84回全日本自転車競技選手権を、来年当町で開催の予定だが、大会の

問 第84回全日本自転車競技選手権を、来年当町で開催の予定だが、大会の

規模・人員・PR方法については。
生涯学習課長 関東で初めて行われるので注目されている。人員等は1日約300名のスタッフ等を確保する予定である。今後ホームページ等で新しい情報を発信してPRに努めていきたい。
※SNS 9ページ参照



全日本自転車競技選手権